



2020年6月15日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
 (コード番号 8518 東証一部)
 問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
 T E L 03 (3259) 8518

メガソーラー発電所4件（合計5.3MW）の売電開始のお知らせ

日本アジア投資株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下村 哲朗、以下：当社）は、当社グループが投資するメガソーラープロジェクトのうち、2020年3月から5月末までに4件（合計5.3MW）が完成し売電を開始しましたので、お知らせいたします。

1. 厚岸ルークシュポール太陽光発電所



地図提供「Craft MAP」

発電所の概要

所在地	北海道厚岸郡
最大出力	合計 2.3MW（太陽電池パネル設置容量ベース）
予想発電電力量	年間約 2,574MWh（一般家庭約 530 世帯分相当の年間消費電力量※）
売電開始	2020年5月
買取価格（FIT）	40円/kWh（消費税含まず）

※太陽光発電協会「表示ガイドライン（2019年度）」に基づき4,825kWh/年にて換算

2. 福岡県うきは市 ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電所）※1



発電所の概要

発電所名	うきは市しらかべ太陽光発電所 うきは市みずのさと太陽光発電所 うきは市みのうアルプス太陽光発電所
最大出力	合計 3.0 MW（太陽電池パネル設置容量ベース）
予想発電電力量	年間約 3,341MWh（一般家庭約 690 世帯分相当の年間消費電力量※2）
売電開始	2020年3月～5月
買取価格（FIT）	36円/kWh（消費税含まず）
特徴	営農者の㈱モス山形により、パネルの下で緑化用資材となるコケを栽培

※1 ソーラーシェアリング：農地の上部に発電用太陽光パネルを設置し、太陽光を農作物の栽培と発電でシェアする取り組み

※2 太陽光発電協会「表示ガイドライン（2019年度）」に基づき 4,825kWh/年にて換算

営農者の概要

会社名	株式会社モス山形
所在地	山形県山形市中沼 43-5
代表者	代表取締役 山本 正幸
設立	1991年5月
事業内容	緑化資材（コケ植物）の栽培・屋上緑化・壁面緑化、コケ吹付工法・コケ庭園施工、24年間に亘りコケの生産・販売事業に取り組む
URL	https://mos-yamagata.com/



太陽光パネル下の畝に栽培用下地（コケマット）を設置



コケ種子を吹付



ネットを設置

当社は、日本とアジアをつなぐ投資会社として、少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創ることを経営理念としています。今後も、経営理念の実現に向けて、再生可能エネルギーを始めとする多様なプロジェクトに積極的に投資を行っていく方針です。

当社の再生可能エネルギープロジェクトへの投資実績の詳細は、下記 URL をご参照ください。

https://www.jaic-vc.co.jp/l2/l3/Vcms3_00000292.html

日本アジア投資株式会社 会社概要

所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
代表取締役社長	下村 哲朗
設立	1981 年 7 月
資本金	54 億 2 千 6 百万円
URL	https://www.jaic-vc.co.jp/



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (ir@jaic-vc.co.jp)